



4/12(水) 美濃落合から木曾路へ入る

【日程】8:50 中津川～14:25 南木曾【距離】7km

落合宿から江戸時代の石畳が残る十曲峠を上ると、「是より北木曾路」の碑の前に。ここから木曾路の始まりです。遠く恵那山を望む美濃平野に別れを告げて、石畳の馬籠宿から馬籠峠まで歩きます。

6/21(水) 木曾の棧を通り福島宿へ

【日程】9:30 上松～15:20 木曾福島【距離】10km

上松宿を散策後、木曾谷随一の難所だった「木曾の棧」を通り、道の駅木曾市場で小休止。御嶽山を見ながら御嶽遥拝所を経て、11宿の中心、福島宿へ入っていきます。

4/25(火) 桜の見頃、馬籠峠から妻籠宿へ

【日程】8:40 南木曾～馬籠峠～14:25 南木曾【距離】9.5km

馬籠峠から桜こぼれんばかりの一石栃立場茶屋跡を過ぎ、男滝・女滝を経て緑の峠道を下り妻籠宿に入るコースは、木曾路を代表するコースです。妻籠宿で昼食後は、南木曾駅までのんびり歩きます。

7/4(火) 関所の福島宿に往時を偲ぶ

【日程】9:20 木曾福島～15:30 宮ノ越【距離】8.5km

宿場の面影が色濃く残る福島宿・上の段を通り名刹興禅寺へ。国史跡福島関所跡を見学し、義仲の里・日義へ入り、手習天神を経て中山道中間地点を通り、木曾駒ヶ岳を見ながら宮ノ越宿へ向かいます。

5/10(水) 羅天の難所を越え野尻宿へ

【日程】8:45 南木曾～14:25 野尻【距離】10km

落ち着いた佇まいの三留野宿を経て、新緑美しい木曾の山々と木曾川をめめながら歩きます。上松の棧と並び木曾路の難所とされた、川にせり出した羅天の棧道あとを経て、七曲りの野尻宿を目指します。

10/17(火) 義仲の里・宮ノ越から藪原へ

【日程】9:15 宮ノ越～15:30 藪原【距離】8km

木曾義仲一族の菩提寺・徳音寺に参り、義仲ゆかりの巴淵から旗挙八幡宮へ。秋の野の風景をめめながら藪原宿を目指します。藪原宿では中山道の名物として知られる「お六櫛」の製作実演を見学します。

5/23(火) 野尻宿から水舟の須原宿へ

【日程】8:40 野尻～14:45 須原【距離】7.5km

野尻宿・須原宿のある大桑村は中世以来の歴史ある地域で、古い地名や古刹定勝寺などの寺院が多く残されています。道すがら、昔の息吹を感じながら、情緒ある街道歩きを楽しみます。

10/31(火) 紅葉の鳥居峠から奈良井宿へ

【日程】9:25 藪原～15:25 木曾平沢【距離】8.5km

芭蕉は鳥居峠で「木曾の栃 浮世の人の 土産かな」と詠みました。一番の紅葉の見頃にゆっくり鳥居峠を越え、奈良井宿を目指します。奈良井宿から漆器で有名な平沢へ向かいます。【希望者はバスで宿へ】

6/6(火) 名勝小野の滝から上松宿へ

【日程】8:40 須原～15:15 上松【距離】13km

須原宿から上松宿の間は小野の滝・寝覚の床・駒ヶ岳・風越山など多くの景勝地を控えた木曾路のハイライトです。車での移動が主の現代、本企画でなければ歩けない場所です。

11/1(水) 桜沢を抜け木曾から松本平へ

【日程】8:50 木曾平沢～16:00 日出塩【距離】12km

木曾11宿最後の宿・贄川宿では県下随一の巨木「贄川のトチノキ」・麻衣迺神社・贄川関所を見学し、「是より南木曾路」の石碑がある桜沢へ。長かった木曾路もここで終わりです。

■■■■■ 参加にあたって■■■■■

- ・1時間に4km程度歩けることが参加の条件です。
- ・昼食代、バス代、施設入場料・拝観料等は別途必要です。
- ・行程等は当日の天候や状況により変更することがあります。
- ・定員になり次第締め切ります。・荒天時以外は雨天決行です。

スタンプカードが始まります！
いっぱい参加してスタンプを集めよう！
キャッシュバックがお好きな景品、
どちらかを選べます！！